有限会社真和ステンレス工業

熊本県熊本市

高品質かつ短納期を実現する パンチ・レーザー複合マシンの導入

当社は、昭和53年の創業時より、板金技術を要する建築金物や設備の加工・製造を中心に行っています。主な製造品目は、外壁パネル・手すり・看板・門扉・流し台などです。超高速レーザ加工やパンチング、成形加工が容易にできる最新の複合機を導入することで、これまで以上に高品質かつ短納期の実現を目指しました。

●所在地	〒861-4101 熊本県熊本市南区近見8丁目11-57
●電話／FAX	096-358-5757／096-357-0281
●代表者	代表取締役　野口 武志
●資本金	800万円
●従業員数	19名
●業種	金属製品製造業
●事業年度	平成27年度補正

事業取り組みの経緯

平成28年4月に発生した熊本地震や毎年のように起こる水害等により、建物器具や設備の需要は依然として高い状態が続いています。しかし、既存の生産設備では精度・効率が悪く、大型の製作金物の成形加工など、取引先の要望に応えるだけの生産能力が不足していたため、納期が長くなるなどの問題を抱えていました。



社内教育訓練でオールラウンダーを育成する社風

実施内容

生産能力の拡充と高品質な製品の製造を目指し、タレットパンチプレスとレーザー機が複合した最新マシンを導入しました。製品外周をパンチ加工からレーザー加工に変えたことで、金型の摩耗がなく、金型交換の手間がいらないだけでなく、金型にない形状も精密に加工することが可能になりました。また、浮上式のブラシテーブルの上で加工が行われるため、製品に裏キズが付くこともなくなりました。



導入したパンチ・レーザー複合マシン

事業取り組みの成果

最新マシンの導入により、高難易度の製品加工が可能となり、加工精度や生産効率の向上、さらには作業環境の改善も行うことができました。目標であった生産能力の向上と短納期化が実現したことで、受注数の増加に繋がりました。現在は、新型コロナウィルス感染症により、売上に若干影響がありますが、より一層従業員への教育訓練を実施し、製作工程であるプログラム・ブランク（板抜き）・曲げ・溶接組み立て・研磨までを一人で担当できるオールラウンダーの育成に全社をあげて取り組んでいます。



精度が高いステンレス加工を得意とする